

「熊本県いじめ防止高校生会議」を開催しました！（高校教育課）

「熊本県いじめ防止高校生会議」

県教育委員会は、12月5日（土）に熊本県庁で「熊本県いじめ防止高校生会議」を開催しました。当日は、県立学校、熊本市立高校、私立高校の合わせて70校から生徒約150人が参加しました。



全体会の様子（進行は人吉高校）

今回の高校生会議では、今年6月に実施した「心のきずなを深めるシンポジウム」での「生徒の立場からのいじめの防止等のための対策への提言」を踏まえた各学校の生徒会等のいじめ防止に関する取組や、各学校独自の取組等について、ポスターセッション形式での発表と意見交換を会議の中心に据え実施しました。

開会行事の県教育委員会あいさつに続き、県立熊本高校生徒会の堅島敢太郎さんから6月の「心のきずなを深めるシンポジウム」について報告があり、その後、ポスターセッションを行いました。



ポスターセッションの様子（新館ロビー）

ポスターセッションでは、県立学校、熊本市立高校、私立高校から24校が発表を行い、参加者と活発な意見交換をしました。



発表者と参加者の意見交換

会議のまとめでは、講師にお迎えした国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センターの滝充総括研究官に講評をしていただきました。

全体会やポスターセッションでは、真剣に発言したりメモを取ったりするなど、いじめ問題に真剣に取り組んでいる姿が見られました。

各学校を代表して参加した生徒の皆さんには、この会議で得たことを、各学校おけるいじめの未然防止等に向けた、児童会、生徒会等の取組に生かし、児童、生徒による活動をさらに進めてもらいたいと考えています。

～生徒の感想から～

- 取組の具体的な方向性を見つけることができたように思う。自分たちの学校にない取組や考えがあり、是非生徒会で話し合い、活動に生かしたい。
- 生徒会として抱えている悩みなどが一緒にとても共感できた。いじめの防止の提言は、それぞれの学校にあわせて活用してほしいと思った。
- 発表した取組について提案や意見をもらうことができた。学校に帰り生徒会で考えたい。良い経験になった。
- 講評で、「生徒だから分かる視点もある。生徒の視点を入れながら環境を作り上げていくことが大事」と言われたことが、とても印象に残った。

熊本県いじめ防止高校生会議についてのお問合せ
高校教育課（いじめ防止対策班） ☎096-333-2720